

令和5年

岡山県自主パトロール隊通信（第9号）

令和5年9月12日

岡山県警察本部

今回は、真庭警察署管内の『地域安全推進員落合班』と瀬戸内警察署管内の『本庄地区コミュニティ協議会』を紹介します。

1 地域安全推進員落合班(真庭警察署管内)

(1) 発足

平成8年11月20日

(2) 組織構成

代表者 尾崎 敬夫 以下6名

(3) 発足の経緯

落合地区の有志が集まり、子どもの見守り活動や高齢者に対して広報啓発活動等を行い、落合地区の安全・安心を見守るため発足しました。

(4) 活動状況

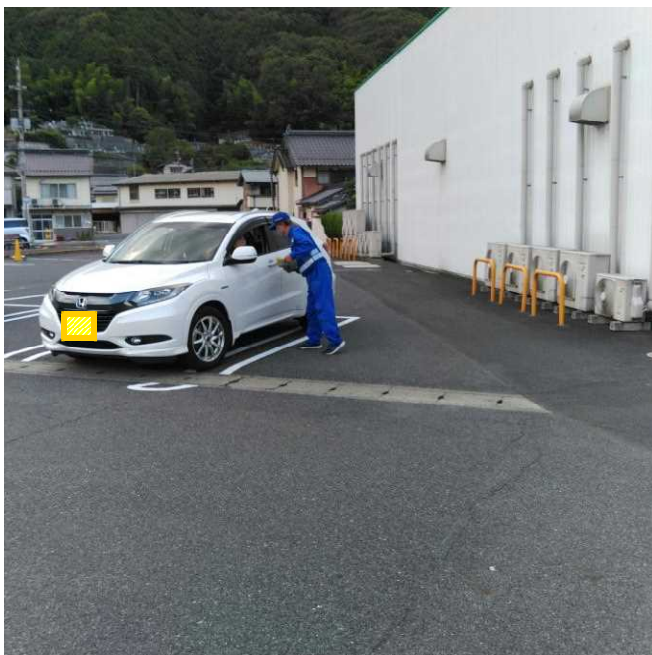
平素は通学路に立ち、落合地区の小学生・中学生を中心に、登下校時の見守り活動を実施しています。

また、児童の見守りだけではなく、年に数回、商業施設でのチラシ配り等の活動を行っており、今回は特殊詐欺の発生を抑止するため、買い物にきた高齢者に対し、特殊詐欺被害防止のチラシを配布しました。

(5) 今後の活動

コロナの規制が緩和されチラシ配り等の活動もできるようになったので、地域・警察・学校等と連携をして、積極的な活動を行っていききたいと思います。

今後も子どもや高齢者等、幅広い世代を対象に見守り活動を展開し、安全・安心で住みよい地域づくりを目指していきます。



2 本庄地区コミュニティ協議会（瀬戸内警察署管内）

- (1) 発足
昭和60年4月1日
- (2) 組織構成
代表者 出井 邦昭 以下6名
青色防犯パトロール車 3台

- (3) 発足の経緯
地元の有志で児童の見守り活動を実施していましたが、団体として立ち上げ、制服を着て見守り活動を行いたいという声が上がったことから、発足しました。



- (4) 活動状況
平日は毎日、下校する児童の見守り活動を行っています。
活動地域にある邑久小学校は学区が広く、また、遠方に住む児童はバス通学をしているので、児童が小学校付近のバス停でバスに乗り込むまで見守り活動を行っています。
その他、特に秋冬期の薄暮時、小中学生が下校する時間帯に合わせて、人通りが少なく街灯が設置されていない通学路で青色防犯パトロール車によるパトロールを行っています。
また、青色防犯パトロールの際には、管内の不審者情報などを参考にしたパトロールを行っています。

- (5) 今後の活動
本庄地区コミュニティ協議会は、会員の高齢化が進んでいますが、青色防犯パトロールや児童の見守り活動を行うことが治安維持の一助になっていると感じているので、今後も、地域の児童の安全、安心のため、これまで実施してきた児童の見守り活動や青色防犯パトロールを精力的に行っていきたいと思えます。



～ 警察本部からのお知らせ ～

「全国地域安全運動」及び「安全・安心まちづくり旬間」

「安全・安心まちづくり」に対する県民の関心と理解を一層深め、地域全体で地域安全活動に取り組む気運を高めるため、今年も10月11日(水)から20日(金)までの10日間、「全国地域安全運動」及び「安全・安心まちづくり旬間」を実施します。

県民のみなさん一人一人が、犯罪のない安全・安心なまちづくりに向けて防犯意識を高め、一体となって、地域安全活動に取り組んでいきましょう。

